

児童
対象

主催事業レポート

玄海みどりの楽校

2012年8月21日（火）

真夏の虫を捕まえよう！ということで玄海みどりの楽校が開催されました。虫取りに興味津々な子ども19名の参加がありました。天候にも恵まれ、全てのプログラムを実施することができました。

午前の活動は所内にてネイチャーゲームという五感を使ったゲームを行いました。間違い探しをしたり、生き物当てっこをしたり、みんな活き活きと遊んでいました。その後は『とんだの里で虫取りにチャレンジ！』ということで、近くの森で虫取りを行いました。残念ながら、多くの子が期待していたクワガタムシ・カブトムシは捕まえられませんでした。トンボやセミ、バッタ、カナブンなど様々な虫をみんなが捕まえることが出来ました。中には大きなカニを捕まえた子もいたり、バラエティに富んだ生き物を見ることが出来ました。

午後からは、スクリーンを使って昆虫クイズを解いたり、捕まえた虫を映し出して久村昆虫博士による虫のお話を聞きました。みんなの疑問や質問にも博士が丁寧に答えてくれました。捕まえたかったクワガタ・カブトも所員が事前に罾で捕まえたものをみんなに触ってもらいました。みんな興味津々な表情！

最後は思い思いに感じたこと、気づいたことをオリジナル図鑑にまとめて終わりました。中学生も参加できるようにして！という声も聞もあり、スタッフ一同とっても嬉しかったです。みんな、また玄海に遊びに来てね★

親子
対象

玄海親子カヌー教室

2012年9月1日（土）

夏休み最後の週末の9月1日の土曜日、晴天の中22名の参加者の方々と共に貯水池でのカヌーを楽しみました。

初めはおぼつかない様子でカヌーを漕いでいましたが時間の経過と共に漕ぎ方も気にすることなく、参加者の皆さんは楽しく漕いでいました。

9月に入り、すいぶん涼しく感じられる季節になり、活動しやすくなってきたこともあって貯水池周りの自然を感じながら活動することが出来ました。

今年度の親子カヌーも今回が最後となりました。
たくさんのご応募、ご参加誠にありがとうございました。

児童
対象

玄海わんぱく自然塾

2012年9月8日（土）～9日（日）

第3回目となる玄海わんぱく自然塾には、16名の子どもたちが参加しました。約2ヶ月ぶりの仲間との再会でしたが、いざ活動が始まると、夏休みの思い出などを話しながら話しながら楽しく活動していました。

1日目の午後からはスノーケリング講習会を行いました。2日目のスノーケリングで使う道具の付け方や使い方の練習を行いました。フィン(足ひれ)をつけてよちよち歩く子どもたちの姿はペンギンのようでした。かわいらしかったです☆

野外炊飯では、お肉と野菜のたっぷり入ったハヤシライスとフルーツポンチを作りました。意外にも、フルーツポンチが大人気で、あっという間になくなりました。回を重ねることに、仲間と協力してテキパキと調理ができるようになってきました！次回の野外炊飯が楽しみです☆

夜は海辺の安全講習ということで、海で活動するときに気をつけることをみんなでお話しました。

2日目はいよいよ千畳敷でのスノーケリング教室です。福岡スノーケリング協会の講師の方々に教えていただきながらスノーケリングを楽しみました。ウニ・カワハギ・ベラ・ウミウシなどの海の生き物をたくさん観察することができました！1日目は天候が悪く、2日目の活動が心配でしたが、無事に行うことができました。本当によかったです。

☆☆スノーケル楽しかったよ☆☆

玄海所員の小話

『 あいさつの大切さ 』

連載もいよいよ第21回目となりました。

「玄海所員の小話」は玄海青年の家で働く所員の日頃気づくことや、みなさんに伝えたいことなどをお話しています。

今回は 保健衛生員の『なっちゃん』がお届けします。

こんにちは！今回はなっちゃんが初めての小話をさせていただきます。

4月から玄海青年の家で働き始めて5ヶ月…。毎日たくさんのことを学び、感じながら過ごしています。私が玄海青年の家で働いていくうちに、改めて感じたことは『あいさつの大切さ』です。

あいさつは、言葉の中で一番の基本です。初めて会った人でも「おはようございます」や「こんにちは」と、あいさつを交わすと、相手のあいさつからその人の人柄が伝わってきたり、相手との距離が縮まったような気になることがあります。見知らぬ人でもあいさつがきっかけで、話がはずむこともあります。

入所者の方と廊下ですれ違うときに、笑顔であいさつを返されると、「今日も1日ががんばろう！」という気持ちになります。また、ケガの処置をしたときに「ありがとうございました」と、ひとこと言われるだけでうれしくなります。

家族や友達など身近な人に、改めてあいさつをするというのは、なんだか恥ずかしくてできていない人も多いと思います。ひとことのあいさつで人間関係がよりよくなります。

まさに人間関係をよくする潤滑油ですね！

みなさんも今日から『あいさつ』意識してみてください☆



玄海
—第26回—
図鑑

奇

今、玄海青年の家では自然教室真っ只中です。たくさんのお学生とカヌーの活動をして賑わっています。カヌーの活動をしていると「カヌーの中にクモがおるー！！」や「気持ち悪い虫！！」と叫んでいる小学生がよくいます。今回は、その虫について紹介をします。

玄海青年の家でキャンプやカヌーをしたことある方はこの虫見たことあるのではないのでしょうか？この虫の名前は、ザトウムシといひます。

一見、クモに似ていますが、クモよりは、ダニに近い生き物といわれています。クモは糸を出したり、巣を作ったりしますよね？でも、ザトウムシは糸を出しません。

そのほかにも、違うところがあります。それは、体です。クモの体は頭と胸がはっきりと分かれています。ザトウムシは頭と胸が分かれています。豆のような体をしています。

豆のような体に髪の毛のような長くて細い足を持つザトウムシ。ちょっと変わった姿をしている虫だけど、そんなところが少し可愛かったりします。

どこかで、ザトウムシを見かけたときには、観察をしてみると楽しいかも知れませんね。



【クモ】

【ザトウムシ】

【ザトウムシがカヌーの上で遊んでいます】